



～ようこそ松山へ(愛媛県の観光案内)～

愛媛県は日本で12か所しか残っていない「現存12天守」が、複数ある唯一の都道府県です。

松山城

日本で最後の完全な城郭建築。大天守、小天守、隅櫓を互いに結び、武備に徹した天守建造物群は、日本三大連立式平山城のひとつ。

<http://www.matsuyamajo.jp/>

宇和島城

藤堂高虎が板島丸串城を大改修し、望楼型天守を持つ近世城郭として1601年に完成。その後、伊達政宗の長男秀宗が入国し、2代宗利の頃に層塔型天守へと改修。現在は天守および石垣、慶長期の城門等が残っています。

松山市内から車で約90分

<https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-jo/ujoushiro.html>

道後温泉

古事記や万葉集にも登場する日本最古の温泉。趣のある城郭式・木造三層楼の本館は、建物全体が国の重要文化財。アルカリ性単純泉の湯質はなめらかなお湯で、湯治や美容に適しています。

<http://www.dogo.or.jp/pc/>

石手寺

四国霊場第51番札所であり聖武天皇の勅願によって創建された寺で、四国遍路のルートとされる衛門三郎ゆかりの寺。

<http://www.88shikokuhenro.jp/ehime/51ishiteji/>

子規記念博物館

近代俳句の基礎を築いた松山出身の俳人・正岡子規をテーマにした博物館。子規の生きた軌跡と松山の歴史・文学をわかりやすく紹介しています。

<http://sikihaku.lesp.co.jp/>

坂の上の雲ミュージアム

司馬遼太郎著「坂の上の雲」の主人公であり、松山が生んだ偉人でもある「秋山兄弟」と「正岡子規」に関連する展示品を中心に、「坂の上の雲」の世界に案内してくれるミュージアム。建築家の安藤忠雄氏が設計。

<http://www.sakanouenokumomuseum.jp/>

砥部焼観光センター炎(えん)の里

国の伝統産業である砥部焼の世界を学べる観光施設。体験コーナーや砥部焼の全製造工程を見学できるコーナーがあり、砥部焼の全窯元の作品の展示販売も行っています。

松山市内から車で約20分

<http://www.tobeyaki.co.jp/>



タオル美術館ICHIHIRO

日本一のタオル生産地、今治ならではのタオルとアートを融合した世界初のタオルの美術館。季節の花々が咲く広大なヨーロッパガーデンのほか、ショップやレストランも充実。

松山市内から車で約60分

<http://www.towelmuseum.com/>

マイントピア別子「東平(とうなる)ゾーン」

新居浜の深い山中に現存する別子銅山の産業遺産群。近年では、石垣やレンガで造られた建物のイメージと、高所にあることからその姿が「東洋のマチュピチュ」と呼ばれ、多くの観光客を集めています。

松山市内から車で約100分

<http://besshi.com/machu-pikchu/>

内子町の町並み

八日市・護国地区には、旧街道沿いに江戸末期から明治、大正時代にかけて建てられた豪壮な商家や土蔵、民家などの建物が軒を連ね、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。近くには、今年創建100周年を迎えた内子座もあります。

松山市から車で約40分

<http://www.we-love-uchiko.jp/stroll/stroll1/>

鉄道ファン必見！

- ①伊予鉄道高浜線大手町駅…鉄道線と軌道線が平面交差(ダイヤモンドクロス)しているのは日本でここだけ
- ②機関車転回…始発駅で終着駅でもある松山市駅で坊っちゃん列車を手動で180度転回
- ③観光列車「伊予灘ものがたり」<http://iyonadamonogatari.com/>

グルメ

愛媛県の郷土料理「鯛めし」は、地域によって、鯛を丸ごと炊き込んだ炊き込みご飯のものと、鯛の刺身にタレをかけて食べる「宇和島鯛めし」の二種類があります。

鯛メシ専門 鯛や(松山市三津1-3-21) ※1日30食限定。要予約

<http://taimesi.net/>

丸水(松山市大街道3-6-4)

<http://www.gansui.jp/>

実は愛媛県は隠れた酒どころ。全国的にも有名な越智郡杜氏、伊方杜氏など多くの技術者を輩出し、その伝統と技術は脈々と受け継がれ、現在、愛媛県内には46の蔵元が存在します。

蔵元屋(松山市一番町1丁目11-7) ※12:00~21:00(土日は22:00まで)

愛媛の地酒28蔵・約150銘柄を取り揃えており、立ち飲みスタイルで1杯100円から楽しめます。

<http://www.yokota-sake.com/kuramotoya/>

* 定時総会開催案内文と一緒にご案内していましたが「松山二大スポット」と「四国歩き遍路体験」の観光申込×切は4/18までです。まだ定員に達していませんので、興味のある方は、直接『松山はいく』事務局へお申込み下さい。